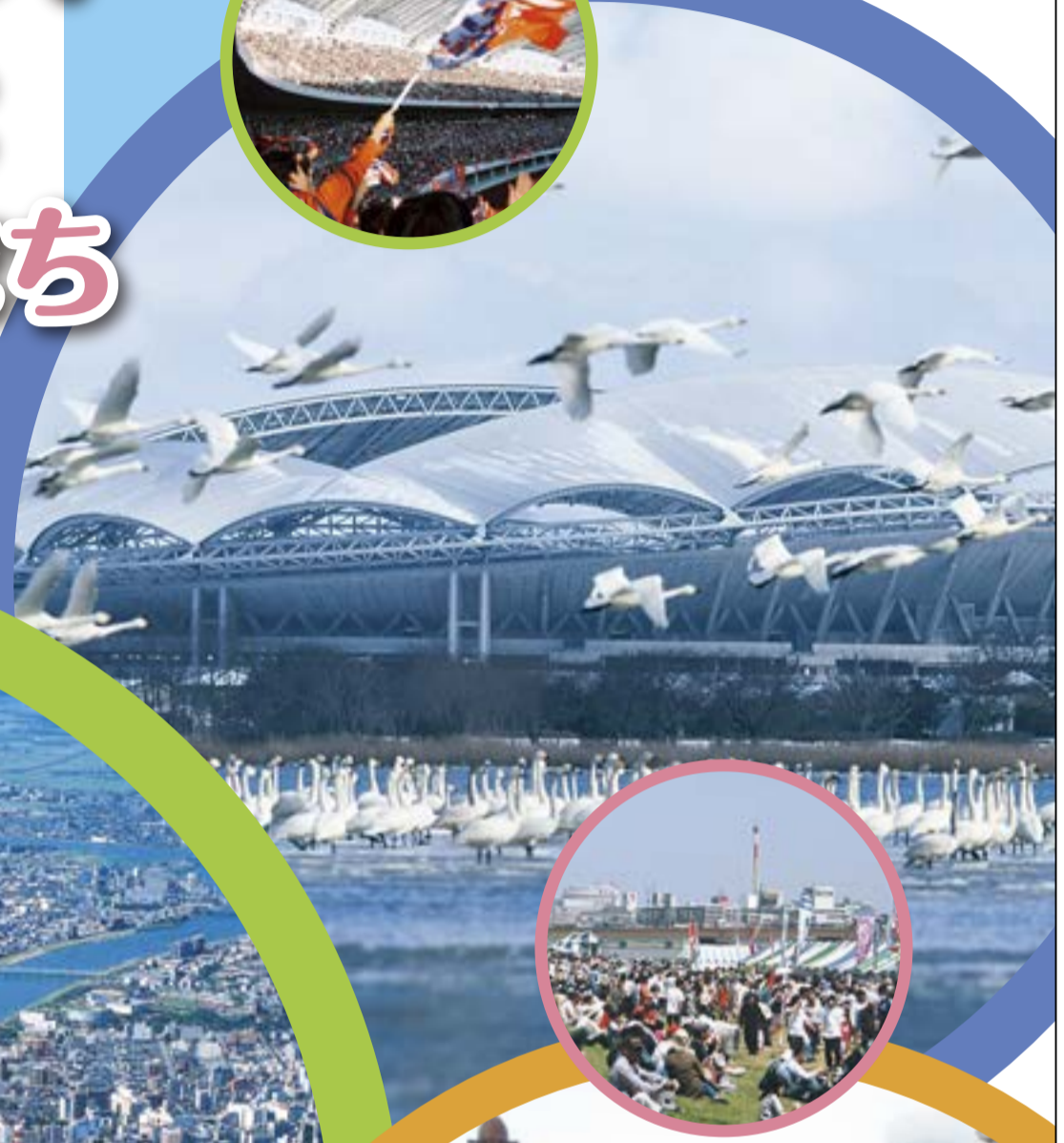




中央区 区ビジョンまちづくり計画
概要版

歴史と文化の 薫りただよう、 うるおいと にぎわいのまち



中央区
区ビジョン
まちづくり
計画



新潟市中央区役所

はじめに

中央区区ビジョンまちづくり計画は、新潟市総合計画（にいがた未来ビジョン）の一部である区ビジョン基本方針の実現に向けた取組みと、実施計画に相当する具体的な取組みを示した中央区のまちづくり計画です。

計画期間は、平成27年度から平成34年度までの8年間とします。

ただし、実施計画は、取組みの実施状況や社会・経済状況の変化などに対応するため、2年ごとに策定し進捗管理を行います。

計画の構成

【新潟市次期総合計画とは】

- 新潟市が目指すまちづくりのあり方を示すもので「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されています。区ビジョンまちづくり計画の上位計画です。
- 「基本構想」「基本計画」は平成27年度から8年後の平成34年度までを計画期間とし、新潟市の目指すまちづくりの方針と、その実現に向けた政策と施策について記載するものです。また、施策の実現に向けた具体的な取組みを掲載する「実施計画」は2年ごとに見直しを行います。

【区ビジョン基本方針とは】

- 中央区の将来像や目指す方向などを示すものです。
- 新潟市次期総合計画の「基本計画」の一部として策定されます。

- 中央区自治協議会で検討・審議をしていただき、議決を経て策定しました。

【区ビジョンまちづくり計画とは】

- 「基本計画」と「実施計画」で構成され、うち「基本計画」は、区ビジョン基本方針を踏まえ、より具体的な取組みの方向性を示すものです。
- 計画期間は、平成27年度から平成34年度までの8年間となります。構成は、「Ⅰ 中央区の概要」「Ⅱ 中央区区ビジョンまちづくり計画体系図」「Ⅲ 中央区の現状、特性と課題／まちづくりの方針」となっています。
- 「実施計画（別冊）」は、2年ごとに策定し、進捗管理を行います。

新潟市総合計画 (にいがた未来ビジョン)

【基本構想】

まちづくりの理念と
目指す都市像

【基本計画】

基本的な政策や施策、
土地利用の基本的な
方向性

区ビジョン基本方針

【実施計画】

基本計画で示した
施策を実現するための
具体的な取組み
(2年ごとに策定)

中央区区ビジョンまちづくり計画

【基本計画】

Ⅰ 中央区の概要

- | | | |
|------|--------|------|
| 1 地勢 | 2 歴史 | 3 自然 |
| 4 人口 | 5 土地利用 | |
| 6 産業 | 7 交通 | |

Ⅱ 中央区区ビジョンまちづくり 計画体系図

Ⅲ 中央区の現状、特性と課題/ まちづくりの方針

- 魅力的で活力あふれる拠点のまち
- 安心してすこやかに暮らせるまち
- 水と緑が調和したやすらぎのあるまち
- 未来につなぐ歴史・文化のまち
- 区政運営の基盤

【実施計画】

上記で示した施策を実現する
ための具体的な取組み（別冊）

魅力的で 活力あふれる 拠点のまち



- 様々な都市機能が集積した都心を有する区として、ヒト・モノ・情報が活発に行き交い、住む人、働く人、学ぶ人、そして訪れる人にとって魅力的で、にぎわいあふれるまちを目指します。
- 美しい景観形成に努めるとともに持続可能な公共交通体系の整備を進め、まちなかの活性化を図ることにより、子どもからお年寄りまで誰もが出かけたくなる利便性の高い、活力に満ちたまちを目指します。

1 商店街

<魅力あふれる商店街の形成>

- 商店街の活性化に向けた取組みを支援することにより、商店街の魅力を高め、愛着と誇りを持てる商店街の形成に努めます。



古町商店街

2 まちなか回遊

<まちなかの回遊性を活かしたにぎわい創出>

- 公共交通の再構築によりまちなかの移動や交流を容易にすることで、回遊性を向上させ、にぎわいや活力の創出に努めます。
- 外国人来訪者の利便性の向上や中央区の魅力のアピールのために、外国語表記を含む案内サインの充実に取り組みます。
- 中央区において定着している「まち歩き」を関係団体と連携するなどさらに進化させ、地域の魅力の発掘及び区内外への発信に努めます。

3 都市機能

<安全に通行できる道路空間の再構築>

- まちなかにおいて、歩行者と自転車が安心安全に通行できる道路空間を整備するとともに、駐輪場の確保に努めます。
- バリアフリー化を推進し安全な歩行空間を確保するとともに、都市景観及び都市防災機能の向上に努めます。



連続立体交差事業のイメージ

<交通基盤の強化>

- 新潟駅の高架化など駅周辺地区の整備を進めるとともに主要道路の整備を推進し、道路ネットワークの強化を図ります。
- バス路線再編などにより持続可能な公共交通ネットワークを構築する取組みを進めます。また、バス路線とJR、及びタクシーなどの連携について検討します。

<鳥屋野潟南部の拠点形成>

- 鳥屋野潟南部を土地利用計画毎にゾーニングし、県立鳥屋野潟スポーツ公園などの整備により、新たな拠点を形成します。

<道路空間の健幸プラットフォームの構築>

- ぐるりん新潟島（新潟島一周自転車道）の利便性向上を図るとともに、区民をはじめ、市外・県外からの方々が気持ち良く街に出かけ、新潟を堪能して気軽に健康づくりができる環境整備に努めます。



4 交流人口

<文化・スポーツ、観光の充実>

- 江戸時代から続く町割りや花柳界、歴史的な建造物など中央区の魅力を市内外の観光客にまち歩きを通して伝えるとともに、信濃川をめぐる観光水上バスを活用した観光客の誘致を図り交流人口の増加を目指します。
- 中央区の文化・スポーツ資源や特色ある観光資源を活用しながら、大規模な文化・スポーツイベント等を誘致することのできるまちを目指します。

安心して すこやかに 暮らせるまち



- 下町（しもまち）をはじめ少子高齢化が進展する中、区民のつながりを大切にして地域コミュニティを充実させ、互いに支え助け合い、誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指します。
- 多様な人々が行き交う生活環境において、子どもたちを安心して生み育てる環境の整備に努め、家庭・地域・学校が連携を深めることで子どもたちが健全に育まれるまちを目指します。
- 自然災害や都市型災害など、災害時に区民一人ひとりが適切な判断と行動をとれるような仕組みづくりやコミュニケーションづくりを進め、災害に強いまちを目指します。

1 教育連携・社会教育

<地域と学校でつくる「学びの未来」>

- 地域教育コーディネーターを対象とした研修会の開催や、学校と地域住民との情報交換会などの機会を通じて、より一層、学校・地域連携事業の推進に努めていきます。



子どもふれあいスクール事業

<各世代の学びへの支援>

- 各世代や地域内外の課題を踏まえた多様な学習機会を提供し、その学習成果を地域社会に活かすことができるよう支援していきます。

<高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしつづけられるまちづくり>

- コミュニティ協議会や社会福祉協議会、地域の商店などと協働し、高齢者を地域で支えるシステムの構築に努めます。

<障がいのある人もない人も共に認め合い、いきいきと暮らせるまちづくり>

- 障がい者グループホームの整備など、住みなれた地域での生活の拠点づくりを進めます。

<生活困窮者への支援>

- 学習支援事業の対象者拡大や、学習会場の複数化を図るとともに教育支援員による家庭訪問、及び進学指導を実施していきます。

2 協働

<コミ協、自治・町内会活動の活性化>

- 地域コミュニティ協議会、自治会・町内会等との協働を推進し、情報提供や、各種助成を通じて、その活動を支援します。

<男女共同参画の推進>

- 区民一人ひとりが、性別にとらわれず、対等なパートナーとして日常生活を送ることができるよう、区民の意識啓発に向けた取組みを行います。

4 防災・防犯

<災害に強い地域づくり>

- 自主防災組織のリーダー等の育成を図るとともに、自主防災組織による訓練の実施や防災保管庫、資機材の整備を進めていきます。



地域での防災訓練

<交通安全の推進>

- 地域と警察及び交通安全関係団体と連携しながら、交通安全に関する区民意識の一層の向上を図ります。

<防犯対策の取組み>

- 高齢者を狙った振り込め詐欺などの予防を一層充実させ、防犯意識の向上に努めます。また、子どもが被害にあう犯罪の防止や路上での違法な客引きなどの対策を進めます。

3 健康・福祉

<安心して子どもを産み、育てられるまちづくり>

- 子育てについての学習機会の提供や親同士の仲間づくりを支援します。



中央区子育て応援
マスコット たっちゃん

<健やかでいきいきと暮らせるまちづくり>

- 健康でいきいきとした生活を送るために、介護予防や健康教育などに取り組みます。

5 生活環境

<清潔で環境にやさしいまちづくり>

- ごみ出しやごみのぽい捨て禁止などのルールやマナー、資源の分別の徹底など、区民の美化・環境意識の向上のための啓発活動に努めます。

水と緑が 調和した やすらぎ のあるまち



- 都心部を流れる信濃川とともに、鳥屋野潟、日本海の豊かな水辺や緑を守り育てることによって愛着と誇りを持ち、自然と共生できるやすらぎのあるまちを目指します。

1 水 辺

<水辺に親しめる環境の整備>

- 萬代橋周辺の道路や河川などの公共空間を活用し、萬代橋周辺ならではの魅力的なまちなか空間の形成を目指します。
- 関屋浜と日和山浜の2つの海水浴場について、遊泳者の安全確保や魅力ある水辺空間としての環境整備に努め、遊泳者の増加を図ります。
- 鳥屋野潟や海岸の清掃活動を実施するほか、自治会・町内会やさまざまな団体が行う、地域における清掃活動を積極的に支援します。

<アクセス性・回遊性を高める海辺づくり>

- 「湊町新潟」の発展を支えてきた海岸と古町地区とのアクセス性を高めることにより、ヒト・モノの交流が盛んになるよう取り組みます。

<美しい水辺があるまちづくり>

- 鳥屋野潟や海岸の清掃活動を実施するほか、自治会・町内会やさまざまな団体が行う、地域における清掃活動を積極的に支援します。

2 緑 化

<自然環境との共生>

- 地域の活動団体や市民が協働で季節の草花を植え、来訪者が楽しめる空間づくりに取り組みます。
- 信濃川やすらぎ堤における水辺空間の整備を引き続き推進していきます。
- まち歩きから少し足を延ばして森林浴が楽しめる西海岸公園について、緑豊かな環境整備の推進に努めます。

<居住空間の緑化推進>

- 区民一人ひとりに緑化意識を啓発し、緑あふれ、潤いある都市の環境及び景観づくりを推進します。



市宮汐見台住宅跡地 区民協働によるクロマツの植樹

未来につなぐ 歴史・文化 のまち



- 開港5港の一つとして古くから栄えた風情あふれる湊町文化を受け継ぐとともに、食文化の交流や新たな産業の創出・育成に取り組むことにより、様々な文化が融合した、未来につながるまちを目指します。
- 新潟まつりをはじめ、各地域に伝わる歴史・文化を若い世代に語り継ぐことで、住む人々が文化の継承やまちなみの保存に対する意識を高め、郷土を大切に作る人づくりのまちを目指します。

1 歴史・文化

<未来に向けた歴史・文化の継承>

- 子どもたちをはじめ、自分たちの暮らすまちに誇りを持つことができるよう、地域の歴史や文化にふれあい、学ぶことのできる機会の提供に努めます。
- 古町地区の「マンガの家」、万代地区の「マンガ・アニメ情報館」などと連携して発信力を高め、マンガ・アニメ文化の充実に努めます。



地域の歴史を学ぶスタンプラリー



「マンガ・アニメのまち にいがた」サポートキャラクター イラスト

2 産業

<最大消費地を活かした地場製品の消費拡大>

- 中央区は市内最大の消費地であるため、新潟市産農産物の周知を強化し消費拡大を図り、地産地消を推進することで農水産業の活性化に努めます。

<伝統産業の育成・支援>

- 新潟漆器や新潟仏壇をはじめとする伝統的工芸品産業の振興を支援するとともにPRに努めます。



新潟漆器

- 中央区の食文化の特徴である発酵食品を、より住民の身近に感じてもらおうと努めるとともに、区内外に向けて発信していきます。
- 全国屈指の花街として、繁栄を極めた古町。その花街を彩る古町芸妓や料亭文化を保護・育成するとともに、PRに努めます。

<魅力あふれる商業の振興>

- きめ細かなサービスの提供、オンリーワン商品の開発・販売、新たな魅力ある店舗の誘致、歴史・文化を活用した取組み、イベントなどを支援します。



3 まちなみ

<景観に配慮したまちづくり>

- 「古町」「西大畑」などにおける湊町新潟を象徴する歴史・文化資産の魅力や価値を後世に継承できるよう保全に取り組み、楽しみながら回遊できる都市空間を創出します。



鍋茶屋通り

区政運営 の基盤



1 土地利用

<行政資源の有効活用>

- 鳥屋野潟南部の拠点化を進めるほか、学校の統廃合などにより生じた大規模跡地の利活用など、将来のまちづくりを見据えた検討を進めます。

2 公共施設

<行政機能のあり方の検討>

- 区民の利便性の向上や地域活動の場などを考慮しながら、行政サービス機能の効果的な集約・再編を検討し、環境が整ったものから実施します。
- 限られた資源のなかでの効果的・効率的な行政サービスの提供という観点から公共施設の適正配置に努めます。

3 行政サービス

<質の高い行政サービスの提供>

- 区役所を訪れた人にとって、わかりやすいレイアウトの導入や手続きができるよう、窓口改善運動を継続していきます。
- 多文化共生のまちづくりを目的に、外国人に向けた情報発信や、公共施設サインの外国語表記などの充実を図ります。
- 障がい者・高齢者への配慮やICT（※）の活用など情報通信技術の進展に対応した多様な広報手段により、誰もが入手しやすい情報発信に努めます。

※ Information and Communication Technology
情報 (information) や通信 (communication) に関する技術の総称